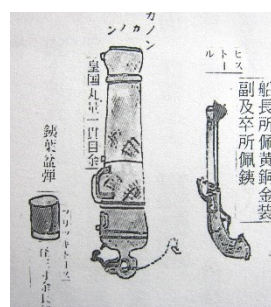
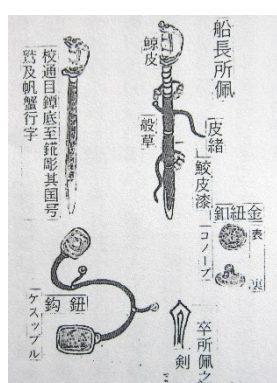




(アメリカ船)に加え、その護衛の名目で咸臨丸(かみりんまる)をアメリカに派遣します。船長は勝海舟です。ブルックはこの咸臨丸に技術アドバイザーとして乗船しました。咸臨丸は出港直後に嵐に遭うということもあり、日本人の乗組員は経験不足や、船酔いのため操船することがうまくできず、ブルックらアメリカ人が実際には船を動かしていたようです。このことについては、ブルックの日記に記録されていますが、日本人の名誉のため、50年間は非公開とされました。アメリカ人の船員にもこのことについては口外しないように命じました。なんと思いきやりにあふれた人なののでしょうか。この船に同乗していた、福沢諭吉(慶応義塾大学の創始者で、「学問のすずめ」を書いた人です)がアメリカ人の船員の働きには大変感激したようです。この咸臨丸には、通訳としてジョン万次郎(本名は中浜万次郎、土佐のかつお漁師で1841年に遭難し、アメリカの捕鯨船に救助され、船長のホイットフィールドにアメリカ本国に連れて行ってもらい、自分の子どものようにかわいがってもらい、学校に通わせてもらいました。1851年に日本に帰国した後は、ペリーなどへの対応のため幕府の旗本に取り立てられました)も乗船していました。ジョン万次郎は、もともと漁師だったうえに、アメリカの捕鯨船で長年働いていたので、操船に詳しく、ブルックらアメリカ人と協力して、咸臨丸を無事にサンフランシスコに到着させることに尽力しました。ジョン万次郎の子孫とホイットフィールド船長の子孫の交流は現代でも続いています。毎年アメリカと日本と交互に交流会を開いています。2009年には宮城県が会場となり交流会が開かれました。石巻市も会場の一つとなり、私もその交流会に参加させてもらいました。今年の8月に、劇団四季のミュージカル「ジョン万次郎の夢」が仙台で公演される予定です。楽しみにしています。ジョン万次郎の子孫とホイットフィールド船長の子孫の国際草の根交流事業は今後も継続されていくものと思われます。どんな国の人でも、同じように思いやりの気持ちをもって接していくそんな人を育てていきたいと思っています。



6月の主な予定

※予定は変更になる場合があります。ご了承ください。

- | | |
|--|--|
| 1日(木)安全の日、街頭指導、眼科検診
危険箇所点検、PTA教養部会 | 14日(水)音楽集会(学年発表3年)、クラブ活動
集金日① |
| 2日(金)全校6時間授業、引渡し訓練
歯科検診(1,2,3年) | 15日(木)街頭指導、集金日② |
| 5日(月)4年校外学習(水道企業団)、花いっぱい運動 | 16日(金)6年校外学習縄文村、内科検診(2,4年)
プール清掃予備日 |
| 6日(火)SC大和先生来校
4年子ども環境教育出前講座 | 20日(火)プール開き、SC大和先生来校 |
| 7日(水)体力テスト①、委員会活動、耳鼻科検診
(2,4,6年) | 21日(水)クラブ活動 |
| 8日(木)体力テスト② | 22日(木)内科検診(5,6年) |
| 9日(金)歯科検診(4,5,6年) | 23日(金)全校5時間授業、学習参観日、学年学級懇
談会、弁当日 |
| 12日(月)プール清掃(1,2年)、代表委員会 | 26日(月)特別時程 |
| 13日(火)プール清掃(3~6年)、SC大和先生来校
集金袋配布、バス乗車指導 | 27日(火)縦割り班活動、SC大和先生来校 |
| | 29日(木)避難訓練(不審者対応) |

今年度も久我建設さんより全校児童にノートをいただきました。ありがとうございました。